

正 誤 表

「コンパス分子生物学」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
41	下から4行目	IF II A	TF II A
42	図3・9中	TFA	TAF
44	上から1行目	ラクトースを分解酵素	ラクトースを分解する酵素
58	表3・6右最下欄	T	G
61～62	図3・26, 3・27 および本文		
64	問題16	50Sサブユニットの(30)が活性化され	(30)因子により
77	図4・10		
78	(2)項の1行目	cdk2	cdk1
167	下から2～1行目	成長ホルモン(酵素)	成長ホルモン
170	図9・2左上グレーの囲み	遺伝子発現ベクターの調整	遺伝子発現ベクターの調製
173	表9・3抗体医薬の成分欄	パリピスマブ	パリピズマブ
173	表9・3抗体医薬(抗CD25抗体)の備考欄	ヒト化抗体	キメラ抗体
173	表9・3サイトカイン(インターフェロン)の備考欄	Ω	ω
173	下から5行目	食後15分前	食事15分前

174	血液凝固因子の項の最下行	承認審査が進められている	最近承認された
174	下から 10 行目	Ω	ω
179	下から 6 行目	安全性評価試験は異なる	安全性評価試験とは異なる
185	最下行	クリベック	グリベック
199	上から 2 つ目の「ここにつながる」	p. 121	p. 124
229	3 章問題 13 の解答	メチオニル tRNA	ホルミルメチオニル tRNA (f-Met tRNA)
229	3 章問題 14 の解答	ペプチド転位	ペプチジル転移

2011 年 4 月 20 日
株式会社南江堂